



とういち かいんど

東 1 KIND の議事概要

日 時：令和 3 年 11 月 5 日（金）13：30～15：05

場 所：中央公民館 2 階 講義室

参加者：11 名、オブザーバー 2 名

(1) 「東 1 KIND おたすけ隊」実施に向けて

今後、協議体で作成した「東 1 KIND おたすけ隊」規約と生活支援有償ボランティアの運営モデルをどのように活用するかについて、意見交換を行った結果、次の方向で実施に向けて準備することになりました。

- ボランティア活動員の募集は、隊長や副隊長などの中心的役割を担う人を確保できてから行う。
- 自薦・他薦を問わず、隊長の適任者がいれば、生活支援コーディネーターに推薦してほしい。
- ボランティア活動員や利用会員の募集については、町内会にチラシの回覧や配布などの協力を要請する。
- ほとんど使用していない固定電話の番号を使っても良いという A S A（朝日新聞サービスアンカー）新座片山の申し出については、どのような受付対応をするのかを確認した上で、次回、再度協議する。
- 民生委員・児童委員にこの活動を知ってもらい、利用会員の募集や利用の促進に協力してもらえよう連携を図る。

(2) 「1 人暮らしの高齢者が急病で倒れ、入院したとき」について

4 月 2 日の協議体で話し合った体験談や意見をまとめた資料をもとに意見交換を行った結果、次の意見が出ました。

- どこまで立ち入って良いのか、判断が難しいため、マニュアルのようなものがあると良い。
- かつて近所で急病で倒れ、救急車で運ばれた人がいたが、救急隊に尋ねても、どこの病院に入院したのか、教えてくれない。
- 緊急事態であるが故に、多少うるさがられても、面倒を見る気構えが必要である。
- このような場合、市役所のどの部署の窓口で相談して良いか、分からない。市役所に総合相談窓口のようなものがあると良い。
- 向こう三軒両隣でおかしいと気づいたら、互いに連絡を取り合えるようなシステムがあると良い。
- 町内会全体ではなく、班（自治会）単位で情報を共有し、ゆるやかなネットワークを構築して、互いに協力し合うのが良い。

時間がなくなったため、意見を出し合っただけで終わってしまいました。どのような仕組みをつくるかについては、次回協議することになりました。

(3) その他

東 1KIND 名簿を作成するにあたり、個別に提出してもらった掲載内容を確認するため原稿を回覧。

(4) 次回の開催日程のお知らせ

日 時：令和 3 年 12 月 3 日（金）13：30～14：30（時間短縮で開催）

場 所：中央公民館 2 階 講義室

以上